



原 子 力 環 境 だ よ り

No. 101
2016.8
平成27年度報

モニタリング つうしん

あおもり



目次

- ❶ 原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング結果
- ❺ 東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング結果
- ❷ リサイクル燃料備蓄センターに係る環境放射線モニタリング結果
- ❽ 東通原子力発電所温排水影響調査結果
- ❹ 県からのお知らせ
- ❻ 環境放射線等モニタリングのしくみ



牛乳 [六ヶ所村]

原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の調査結果

平成27年4月～平成28年3月の調査結果は、平成28年7月26日に「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「概ねこれまでと同じ水準であった。原子燃料サイクル施設からの影響は認められなかった。」と評価されました。

一部の環境試料において、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により過去の測定値の範囲を上回ったものがありました。周辺地域の皆さんの健康と安全に影響を与えるレベルではありません。

空間放射線

空間放射線

人間が体外から受ける空間放射線には、宇宙から降りそそいでくるもの(宇宙線)や、大地などからのものがあります。宇宙線の量は、緯度によって差がありますが、同じ場所であればほとんど変わりありません。また、大地などからの放射線の量は、地質の違いなど場所によって差があります。

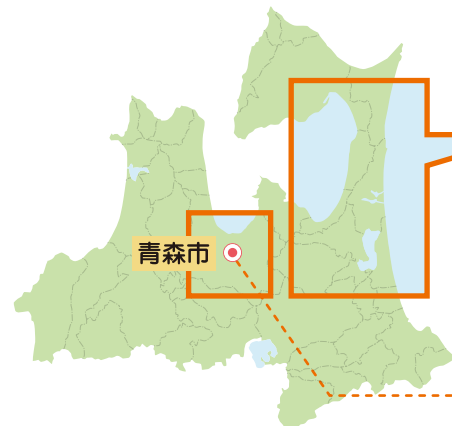
空間放射線は、同じ場所であっても、気象条件などによって変動し、特に、雨や雪が降ると一時的に高くなります。また、雪が積もっている冬の間は、大地からの放射線がさえぎられるため、平均的に低くなります。

空間放射線量率

1時間当たりの空間放射線量を表します。この調査で使用している測定器は、エネルギーの高い宇宙線を除くようにしているため、グラフに示している空間放射線量率は、主に大地などからの自然の放射線によるものです。

積算線量

RPLD(蛍光ガラス線量計)をモニタリングポイントに設置し、3か月間の空間放射線の積算量を測定しています。

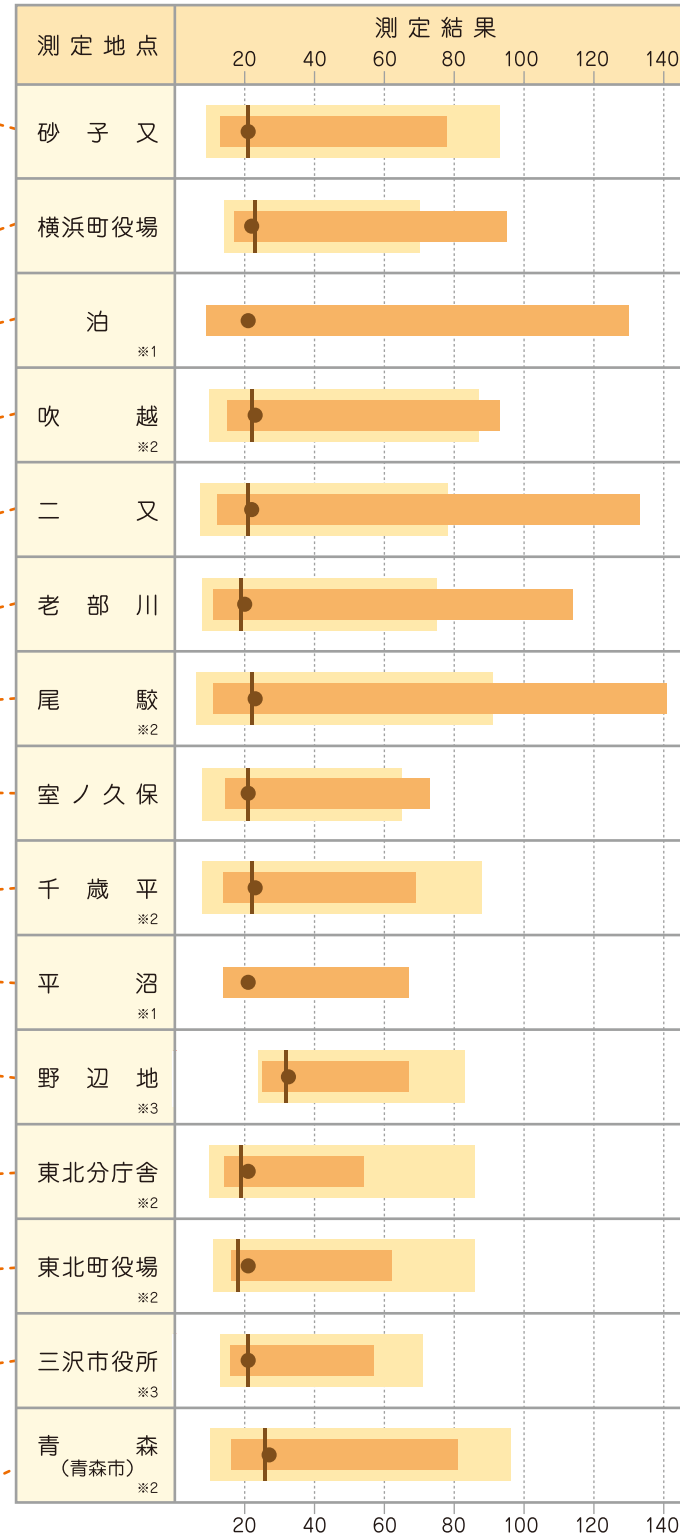


空間放射線等の測定地点図



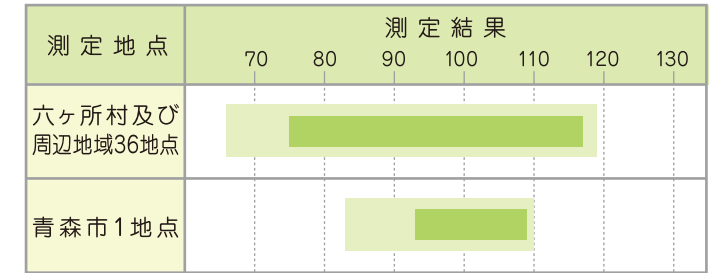
1 空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時



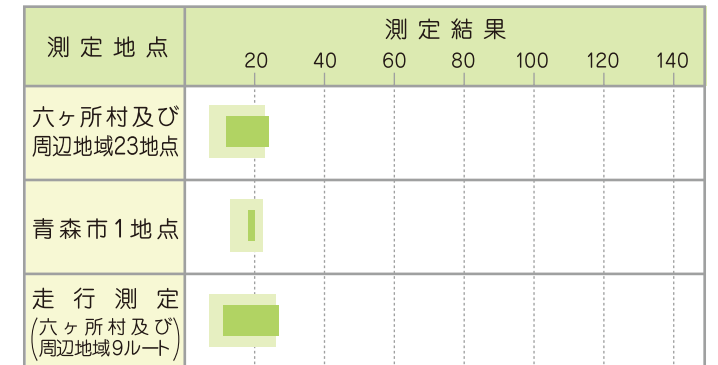
2 積算線量

単位：マイクログレイ/91日

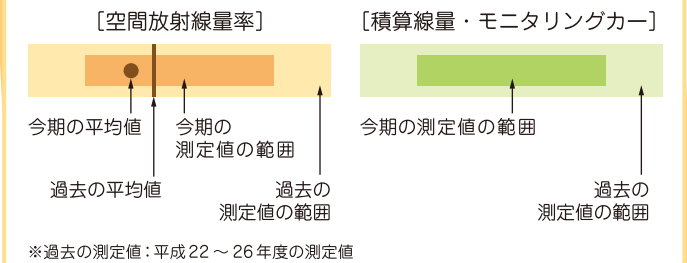


3 モニタリングカーによる空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時



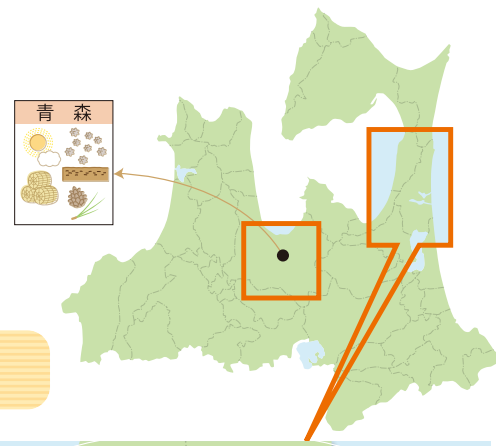
グラフの見方



※1.平成26年度に設置場所を移動したため、今期の測定値のみ記載しています。
 ※2.平成22年度に測定器を更新したため、平成23～26年度の測定値を過去の測定値として記載しています。
 ※3.平成24年1月に設置場所を移動したため、平成24～26年度の測定値を過去の測定値として記載しています。

原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

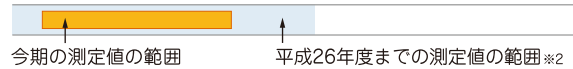
平成27年度(平成27年4月~平成28年3月)の調査結果



環境試料中の放射能

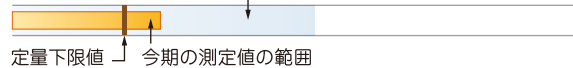
グラフの見方

①大気浮遊じん(全アルファ放射能/全ベータ放射能)の場合



検出限界※1以下の測定値は0として表示しています。
 ※1.検出限界:大気浮遊じん中の全アルファ及び全ベータ放射能については、測定条件(採取空気量等)が変動するため、計数誤差の3倍を検出限界として設定しています。
 ※2.平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値は、過去の測定値の範囲には含まれていません。

②その他の場合



定量下限値※3未満の測定値が含まれる場合、定量下限値未満の範囲をグラデーションで表示しています。
 ※3.定量下限値:測定条件や精度を一定の水準に保つため、試料・測定項目ごとに定めているものです。



ベクレル(Bq):放射能

放射能は放射線を出す能力のことで、放射能を持つ物質を放射性物質といいます。放射能の強さは1秒間に壊変する原子核の数で表され、ベクレルという単位を用います。私たちの体にも放射性物質が含まれており、例えば、体重60kgの人の体には、炭素-14が約3000ベクレル存在します。

試料の種類	採取時期	記号	測定結果	単位	
			0.0001 0.001 0.01 0.1 1 10 100 400		
大気浮遊じん	4,7,10,1月	☁️	全アルファ放射能	~0.1	ミリベクレル/立方メートル
			全ベータ放射能	~0.1	
			セシウム-134	~0.01	
			セシウム-137	~0.01	
			ストロンチウム-90	~0.01	
			プルトニウム	~0.01	
大気(気体)	連続	☀️	ベータ放射能	~1	キロベクレル/立方メートル
			ヨウ素-131	~0.1	
			フッ素	~0.1	
大気(水蒸気)	毎月	☁️	トリチウム	~10	ミリベクレル/立方メートル
			フッ素	~10	
表土	7月	🌱	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	~0.1	
			ストロンチウム-90	~0.1	
			ヨウ素-129	~0.1	
			プルトニウム	~0.1	
			アメリカシウム-241	~0.1	
			キュリウム-244	~0.1	
			ウラン	~1	
			炭素-14	~10	
			セシウム-134	~0.1	
セシウム-137	~0.1				
精米	収穫期1回	🌾	炭素-14	~10	ベクレル/キログラム生
			セシウム-134	~0.1	
			セシウム-137	~0.1	
松葉	4,10月	🌲	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	~0.1	
			ウラン	~1	

試料の種類	採取時期	記号	測定結果	単位	
			0.0001 0.001 0.01 0.1 1 10 100 400		
大気浮遊じん	4,7,10,1月	☁️	全アルファ放射能	~0.1	ミリベクレル/立方メートル
			全ベータ放射能	~0.1	
			セシウム-134	~0.01	
			セシウム-137	~0.01	
			ストロンチウム-90	~0.01	
			プルトニウム	~0.01	
大気(気体)	連続	☀️	ベータ放射能	~1	キロベクレル/立方メートル
			ヨウ素-131	~0.1	
			フッ素	~0.1	
大気(水蒸気)	毎月	☁️	トリチウム	~10	ミリベクレル/立方メートル
			フッ素	~10	
降下物	毎月	☔️	セシウム-134	~0.1	ベクレル/平方メートル
			セシウム-137	~0.1	
			ストロンチウム-90	~0.1	
			プルトニウム	~0.1	
			ウラン	~1	
			トリチウム	~1	
陸水	7,10月(河川水)	🌊	セシウム-134	~0.1	ミリベクレル/リットル
			セシウム-137	~0.1	
	4,7,10,12月(湖沼水)	🌊	トリチウム	~10	ベクレル/リットル
			ストロンチウム-90	~0.1	
	4,7,10,1月(水道水,井戸水)	🚰	プルトニウム	~0.01	ミリベクレル/リットル
			ウラン	~1	
			フッ素	~10	
			セシウム-134	~0.1	
			セシウム-137	~0.1	
			ストロンチウム-90	~0.1	
陸土	7,10月(河底土)	🌊	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	~0.1	
	10月(湖底土)	🌊	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	~0.1	
	7月(表土)	🌱	ストロンチウム-90	~0.1	ベクレル/キログラム乾
			ヨウ素-129	~0.1	
			プルトニウム	~0.1	
			アメリカシウム-241	~0.1	
			キュリウム-244	~0.1	
			ウラン	~1	
フッ素	~10				
牛乳(原乳)	4,7,10,1月	🥛	セシウム-134	~0.1	ベクレル/リットル
			セシウム-137	~0.1	
			ストロンチウム-90	~0.1	
精米	収穫期1回	🌾	炭素-14	~10	ベクレル/キログラム生
			セシウム-134	~0.1	
			セシウム-137	~0.1	
野菜	収穫期1回	🥬	炭素-14	~10	ベクレル/キログラム生
			セシウム-134	~0.1	
			セシウム-137	~0.1	
牧草・デントコーン	5,8月(牧草) 収穫期1回(デントコーン)	🌱	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	~0.1	
			ストロンチウム-90	~0.1	
淡水産生物	漁期1回(ワカサギ,シジミ)	🐟	プルトニウム	~0.01	ベクレル/キログラム生
			ウラン	~1	
			フッ素	~10	
松葉	4,10月	🌲	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	~0.1	
			ウラン	~1	
海水	4,7,10,1月	🌊	セシウム-134	~0.1	ミリベクレル/リットル
			セシウム-137	~0.1	
			トリチウム	~10	
海底土	10月	🌊	ストロンチウム-90	~0.1	ベクレル/キログラム乾
			セシウム-134	~0.1	
			セシウム-137	~0.1	
海産生物	漁期1回(ヒラメ,カサゴ,アジ,ヒラメ,カサゴ,アジ,ヒラメ,カサゴ,アジ)	🌊	セシウム-134	~0.1	ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	~0.1	
			トリチウム	~10	
			ストロンチウム-90	~0.1	

※平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる。

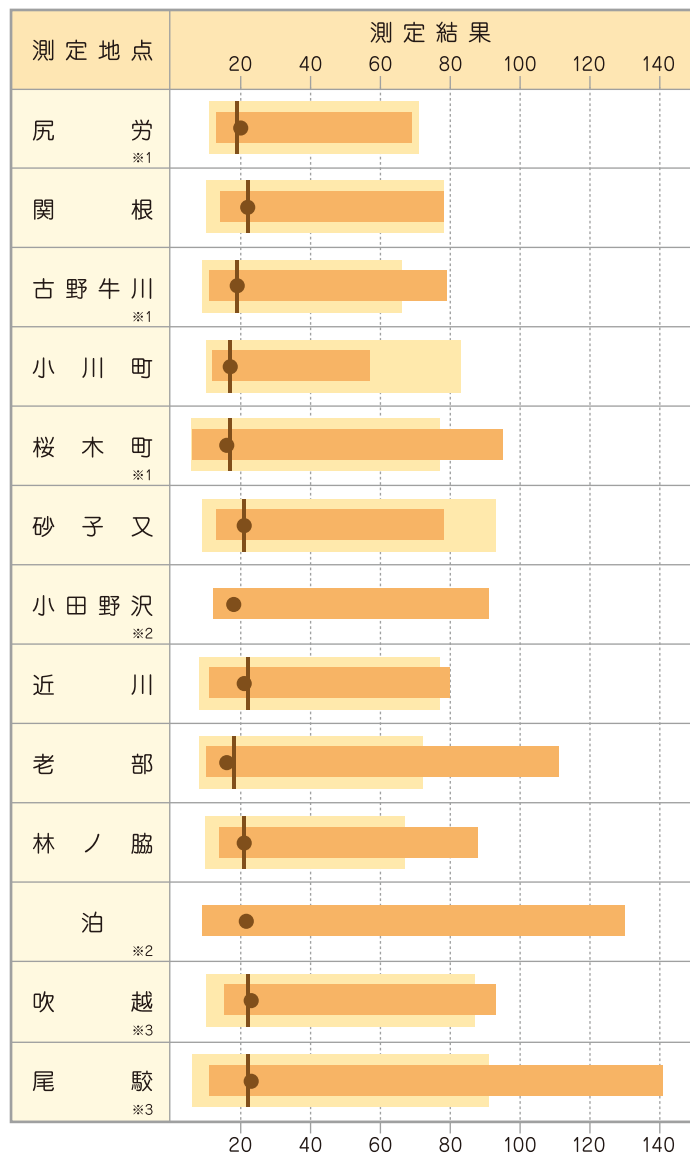
東通原子力発電所に係る 環境放射線モニタリング結果

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の調査結果

空間放射線

1 空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時



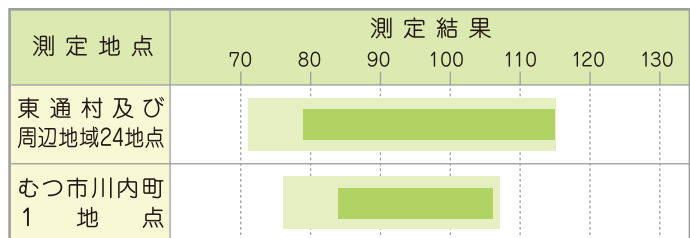
区分	県	事業者
モニタリングステーション及び積算線量計	●	◆
モニタリングポスト及び積算線量計	◇	●
積算線量計	●	●

●: 東北電力株式会社 東通原子力発電所 1号機排気筒

※1.平成25年4月に測定を開始し、平成25～26年度の測定値を過去の測定値として記載しています。
 ※2.平成26年度に設置場所を移動したため、今期の測定値のみ記載しています。
 ※3.測定地点を追加し、平成23～26年度の測定値を過去の測定値として記載しています。

2 積算線量

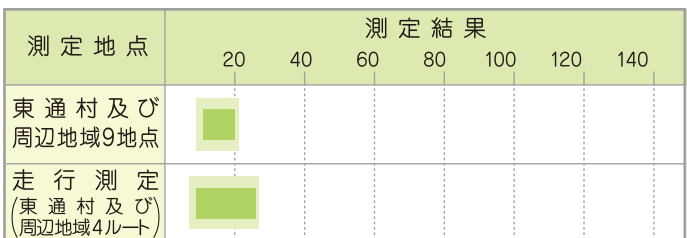
単位: マイクログレイ/91日



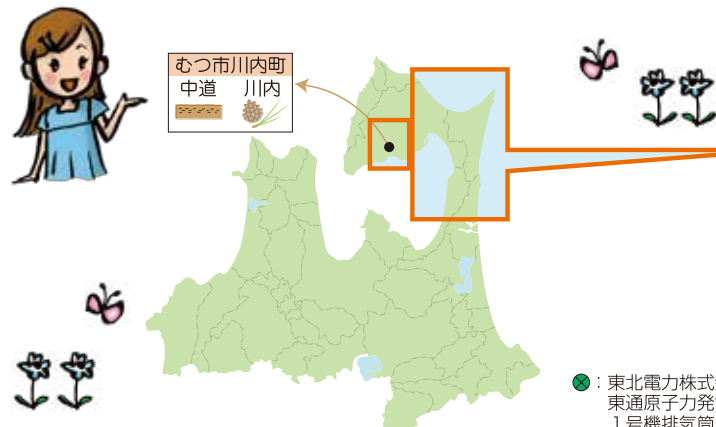
★グラフの見方は、空間放射線はp.2、環境試料中の放射能はp.3をご覧ください。

3 モニタリングカーによる 空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時



平成27年4月～平成28年3月の調査結果は、平成28年7月26日に「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「これまでと同じ水準であった。東通原子力発電所からの影響は認められなかった。」と評価されました。



環境試料中の放射能

試料の種類	採取時期	記号	測定結果	測定結果										単位
				0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400			
大気浮遊じん	連続	☁	全ベータ放射能	[Bar chart]										ベクレル/立方メートル
			セシウム-134	[Bar chart]										ミリベクレル/立方メートル
大気(気体)	連続	☁	ヨウ素-131	[Bar chart]										ミリベクレル/立方メートル
			セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/平方メートル
降下物	毎月	☔	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/平方メートル
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ストロンチウム-90	[Bar chart]										
			プルトニウム	[Bar chart]										
陸水	4.10月(河川水) 4.7.10.1月(水道水) 7.1月(井戸水)	💧	セシウム-134	[Bar chart]										ミリベクレル/リットル
			セシウム-137	[Bar chart]										ベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]										
表土	7月	🌱	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart]										
			プルトニウム	[Bar chart]										
精米	収穫期1回	🍶	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ストロンチウム-90	[Bar chart]										
野菜	収穫期1回 (パレインシヨ、ダイコン、パウサイ、キャベツ、アブラナ)	🥬	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ヨウ素-131	[Bar chart]										
牛乳(原乳)	4.7.10.1月	🥛	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/リットル
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ヨウ素-131	[Bar chart]										
牛肉	1月	🐮	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ストロンチウム-90	[Bar chart]										
牧草	収穫期2回	🌿	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ヨウ素-131	[Bar chart]										
松葉	5.11月	🌲	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ヨウ素-131	[Bar chart]										
海水	4.7.10.1月	🌊	セシウム-134	[Bar chart]										ミリベクレル/リットル
			セシウム-137	[Bar chart]										ベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]										
海底土	7月	🏠	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart]										
			プルトニウム	[Bar chart]										
海産生物	漁期1回 (ヒラメ、カレイ、ウスメ、カレイ、コウソウコ、アイナメ、オホアサギ、コンブ、タコ、ウニ、4.10月(チカイ)、7.1月(ムラサキイガイ))	🐟	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ヨウ素-131	[Bar chart]										
むつ市川内町	7月	🌱	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart]										
			プルトニウム	[Bar chart]										
松葉	5.11月	🌲	セシウム-134	[Bar chart]										ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]										
			ストロンチウム-90	[Bar chart]										

リサイクル燃料備蓄センターに係る 環境放射線モニタリング結果

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の調査結果

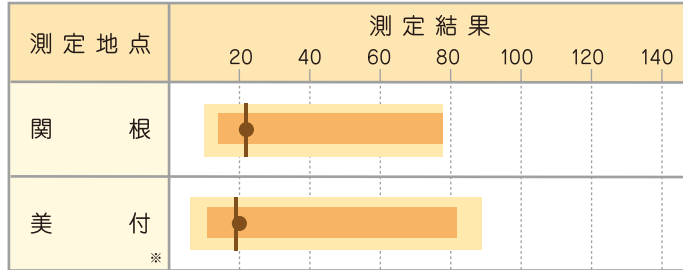
現在、リサイクル燃料貯蔵株式会社により、むつ市において「リサイクル燃料備蓄センター」の建設工事が行われています。

県およびリサイクル燃料貯蔵株式会社では、平成20年度から同センターにかかる環境放射線の事前調査を実施しています。平成27年4月～平成28年3月の調査結果は、平成28年7月26日に「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「これまでと同じ水準であった。」と評価されました。

空間放射線

1 空間放射線量率

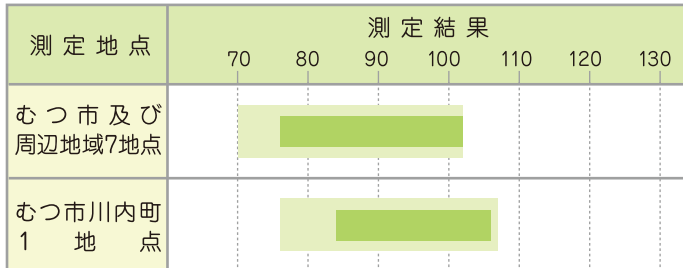
単位：ナノグレイ/時



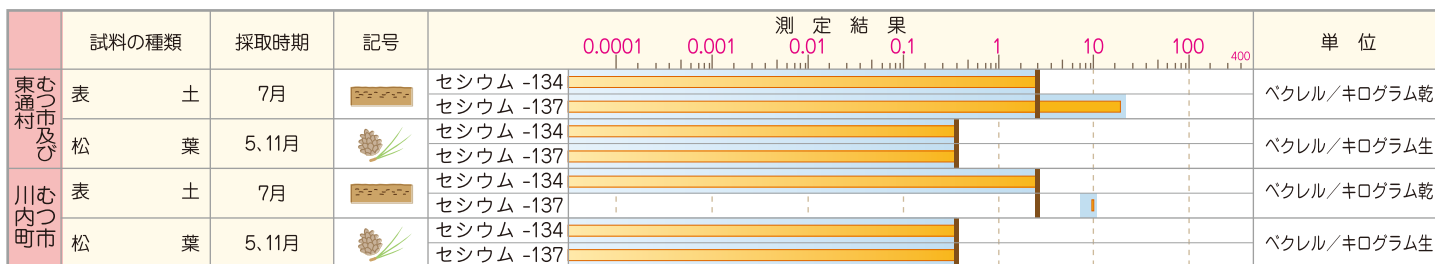
※平成22年10月に測定を開始しました。

2 積算線量

単位：マイクログレイ/91日



3 環境試料中の放射能



★グラフの見方は、空間放射線はp.2、環境試料中の放射能はp.3をご覧ください。

環境試料中の放射能

空間放射線の測定地点及び環境試料の採取地点図



東通原子力発電所 温排水影響調査結果

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の調査結果

青森県と東北電力株式会社は、東通原子力発電所の温排水が、施設前面海域及び周辺海域に与える影響を把握するため、調査を継続しています。ただし、現在は稼働していないため、温排水は排出されていません。

温排水とは... 原子力発電は火力発電と同じように蒸気力でタービンを回して発電します。その過程で、蒸気を復水器の中で冷やし体積の小さい水に戻すために、多くの海水が必要です。この蒸気を冷やした海水が取水したときの水温より少し上昇して再び海に戻されたものが「温排水」です。なお、原子炉の水と海水の配管は分かれているので、温排水に原子炉内の放射能を含んだ水が混ざることはありません。

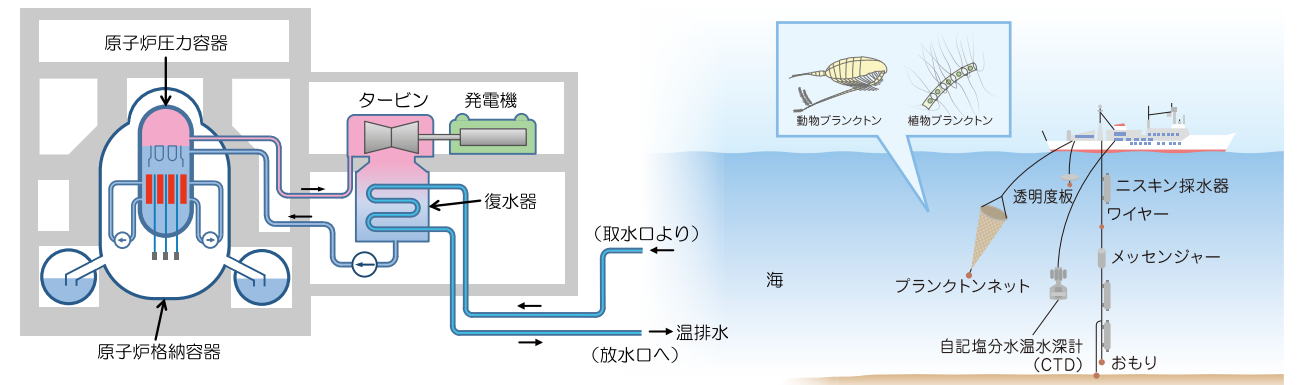
測定項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
表層水温	11.1～12.8℃	19.4～21.1℃	11.4～14.9℃	7.0～9.3℃
表層塩分	33.7～33.9	32.5～33.8	33.2～33.8	33.0～34.0
魚類の卵	カレイ科、キュウリエソメイタガレイ属	ネズッコ科、カタクチイワシ等	キュウリエソ等	キュウリエソ等
魚類の稚仔	スケトウダラ、キツネメバル、ムラソイ	ネズッコ科、アミメハギ、カタクチイワシ	アイナメ属、ムラソイ、メバル属	イカナゴ、マコガレイ、アイナメ属、ホッケ
プランクトン	節足動物プランクトン、黄色植物プランクトン、クリプト植物プランクトン	節足動物プランクトン、黄色植物プランクトン、ハブ植物プランクトン及びクリプト植物プランクトン	節足動物プランクトン、クリプト植物プランクトン、黄色植物プランクトン及びハブ植物プランクトン	節足動物プランクトン、黄色植物プランクトン、クリプト植物プランクトン
海藻草類	サビ亜科等61種	サビ亜科等57種	サビ亜科等54種	サビ亜科等64種
底生生物	キンコ科等5種	キタムラサキウニ等11種	キンコ科等6種	キンコ科等6種

水質

測定項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
水素イオン濃度(pH)	8.0～8.1	8.1～8.2	8.0	8.0
化学的酸素要求量(COD)	酸性法	0.9～1.4mg/l	0.3～1.2mg/l	0.8～1.2mg/l
	アルカリ性法	0.3～0.4mg/l	0.4～0.5mg/l	0.2～0.6mg/l
溶存酸素量(DO)	9.1～9.6mg/l	7.6～7.7mg/l	8.0～8.8mg/l	9.0～9.5mg/l
透明度	7.0～10.0m	10.0～14.0m	15.0～19.5m	7.0～21.0m
浮遊物質(SS)	1～4mg/l	定量下限値未満～2mg/l	定量下限値未満～2mg/l	定量下限値未満～2mg/l
全窒素(T-N)	0.12～0.25mg/l	0.09～0.17mg/l	0.14～0.23mg/l	0.15～0.37mg/l
全リン(T-P)	0.014～0.017mg/l	0.008～0.014mg/l	0.014～0.018mg/l	0.016～0.021mg/l

底質

測定項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
化学的酸素要求量(COD)	0.3～1.2mg/g 乾泥	0.3～1.4mg/g 乾泥	0.3～1.1mg/g 乾泥	0.4～0.6mg/g 乾泥
強熱減量(IL)	1.4～3.7%	0.8～3.2%	1.1～3.4%	1.2～1.8%
全硫化物(T-S)	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満



東通原子力発電所温排水影響調査に関するお問い合わせはこちら

● 青森県農林水産部水産局水産振興課
〒030-8570 青森市長島1-1-1
TEL:017-722-1111(代)(内4658) 直通:017-734-9592

● 地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所
〒039-3381 東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
TEL:017-755-2155

グレイ(Gy) : 吸収線量

いろいろな物質に放射線があたるとき、吸収される放射線量を数値に表したものです。

- 1Gy (グレイ) = 1,000mGy (ミリグレイ)
- = 100µGy (マイクログレイ)
- = 10億nGy (ナノグレイ)

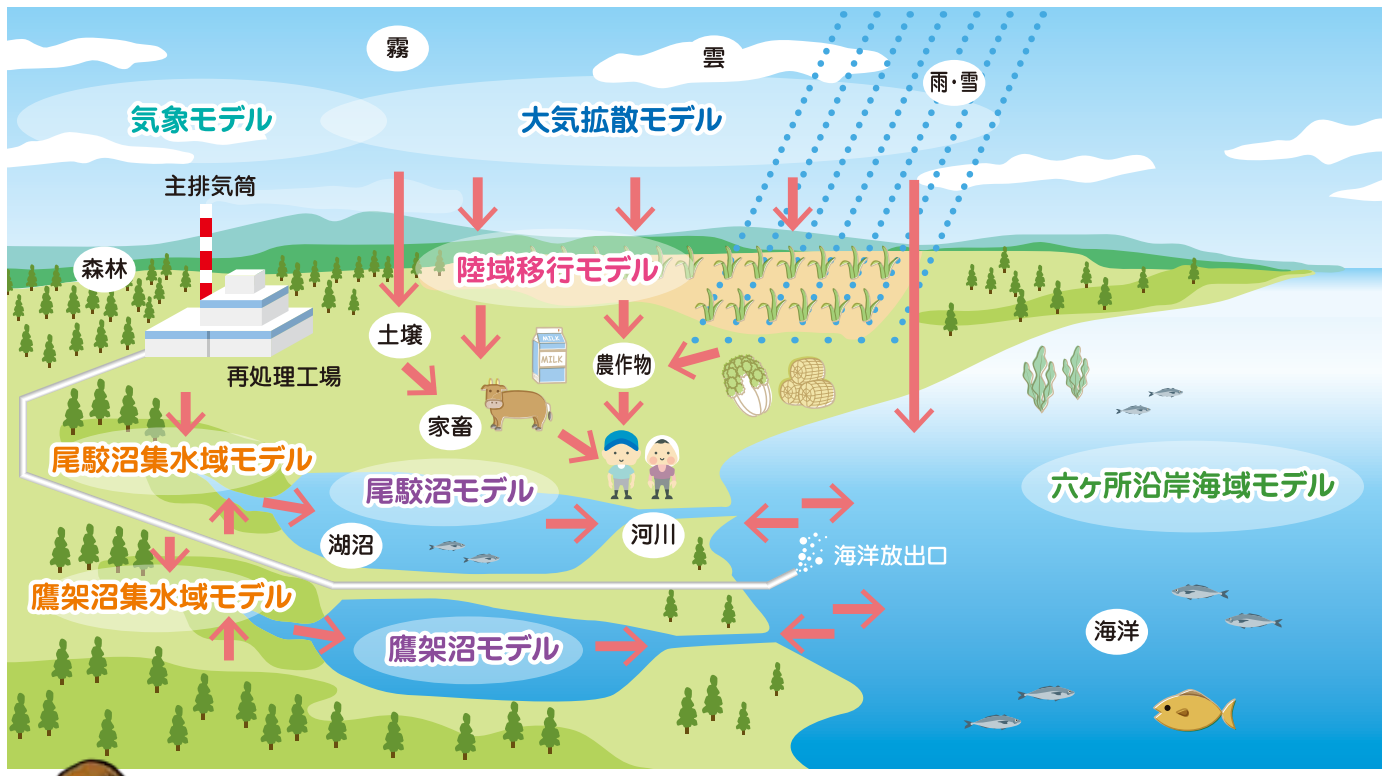
シーベルト(Sv) : 実効線量

放射線や放射能の身体への影響を数値に表したものです。私たちは、自然界から年間平均2.4mSv(ミリシーベルト)の放射線量を浴びています。その他、人工的に浴びる放射線量の一年間の限度は1mSvとされています。

- 1Sv (シーベルト) = 1,000mSv (ミリシーベルト)
- = 100µSv (マイクロシーベルト)
- = 10億nSv (ナノシーベルト)

環境における放射性物質の動きに関する調査とは?

公益財団法人環境科学技術研究所の環境影響研究部では、再処理工場から排出される放射性物質の環境での動きや人体・生態系に対する被ばく線量を調査しています。



- 気象モデルとは...**
放射性物質の大気拡散を計算する区域全体について、風向・風速等の気象条件を計算します。
気象庁が発表している広域の気象解析データを元にして、環境研や再処理工場内の気象観測値を取り入れて、大気拡散を計算する区域の詳細な気象条件を計算します。
- 大気拡散モデルとは...**
主排気筒から排出された放射性物質の大気中での移動・拡散と地面への沈着を計算します。
気象モデルで計算した気象条件を元にして、計算区域内のさらに精密な風向や風速を計算し、放射性物質の移動と拡散だけでなく、雨などによる地上への沈着や大気中の放射性物質による外部被ばく線量も計算します。
- 陸域移行モデルとは...**
大気から沈着した放射性物質の陸上での動きを計算し、食品等として人体へ到達する放射性物質の量とそれによる被ばく線量を計算します。
六ヶ所村で栽培される農作物への沈着、一度沈着した放射性物質の雨などによる洗い流し、土壌に沈着した放射性物質の根からの吸収、牧草から家畜への食物連鎖等を計算し、最後に食品の摂取率を考慮して被ばく線量を計算します。
- 尾駮沼モデル・鷹架沼モデルとは...**
再処理工場に隣接する尾駮沼とその近くの鷹架沼に入った放射性物質の動きを計算し、湖沼水や堆積物中などの濃度を計算します。
尾駮沼・鷹架沼はともに太平洋につながった汽水湖です。放射性物質は、河川と海から流れ込み、加えて大気から湖面へも沈着しますので、それらを全て考慮して計算します。
- 集水域モデルとは...**
尾駮沼と鷹架沼に河川を通じて流れ込む放射性物質量を計算します。
雨や雪として降った水が湖沼や河川に流れ込む地域を区切って集水域と言います。大気から集水域に沈着した放射性物質の動きを計算し、尾駮沼と鷹架沼に流れ込む量を推定します。
- 六ヶ所沿岸海域モデルとは...**
海洋放出口から排出される放射性物質の沿岸海域での動きを計算し、尾駮沼と鷹架沼に入る放射性物質量を計算します。
沿岸海域の海水は陸地や波浪の影響を受けて複雑な流れを作るため、専用のモデルを用いて詳細に計算します。

総合的環境移行・線量評価モデルの開発と検証

再処理工場の操業に伴って排出される放射性物質の環境中での動きやそれらによる被ばく線量を推定するために、総合的環境移行・線量評価モデル(以下総合モデル)を開発しています。再処理工場からの放射性物質の排出には、大気と海洋への2つの経路があるため、それぞれの経路に従って計算モデルをつくり、人体へ到達する放射性物質の量と、それによってどのくらいの線量を被ばくするのかを計算します。

できるだけ県内の気候風土等の特徴に合わせて推定できるよう、野外での観測結果と比較して検証するとともに、野外や実験室内での調査結果等も取り入れて計算しています。

このモデルから得られることは...

再処理工場の建設にあたり行われた安全審査では、周辺住民の被ばく線量は1年間に最大で0.022ミリシーベルトであると試算されています。総合モデルを使うことで、より現実的な被ばく線量を予測できるようになります。



「牛乳」 六ヶ所村

「おいしい牛乳は健康な牛から、健康な牛は良質な草から、良質な草は健康な土から」。六ヶ所村の酪農は、自然循環型サイクルを大切にしています。健康な牛から搾った牛乳は、自然な味わいと口あたりで、年間を通して品質が安定していることから、全国へ配送されています。牛乳には「カルシウム」はもちろん「タンパク質」、エネルギー代謝や疲労回復に効果的な「ビタミンB群」も豊富に含まれています。健康維持に役立てて、元気に過ごしましょう。

空間放射線量率等の測定結果はこちらから確認できます。

- パソコン用ホームページ <http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/atom1>
- 携帯電話用ホームページ <http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/atom1/m/index.cgi>

環境放射線等モニタリングのしくみ



1
監視測定

原子力センター

県では、こちらの施設で県内の原子力関連施設から環境に影響があるかどうか常時チェックしています。



環境試料中の放射能の測定

水、土、農畜産物、海産物などの環境試料中の放射能を測定します。

1 前処理



2 乾燥・灰化



3 測定・解析



空間放射線の測定

原子力施設周辺の空間放射線量率を測定し、公表しています。

- モニタリングステーション
- モニタリングカー



(連続測定)



- モニタリングポスト

リアルタイムデータの表示

- 青森県庁、原子力センター
- 東通村役場、むつ市役所、横浜町役場、三沢市役所
- 六ヶ所村泊地区ふれあいセンター
- 六ヶ所村文化交流プラザ(スワニー)
- 野辺地町観光物産PRセンター
- 東北町コミュニティセンター



2

確認
データの
評価

青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議

- 学識経験者
- 立地市村・周辺市町村の長
- 関係団体の長
- 知事以下県職員など



3

公表
データの

広報誌
 新聞広告
 ラジオ
 ホームページ

HPアドレス → <http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/genshiryoku.html>



モニタリングに関するお問合せはこちら

● 青森県危機管理局原子力安全対策課

〒030-8570 青森市長島1-1-1
TEL: 017-734-9252・017-734-9253

● 青森県原子力センター青森市駐在

〒030-8566 青森市東造道1-1-1(青森県環境保健センター内)
TEL: 017-736-5417(代)

● 青森県原子力センター

〒039-3215 六ヶ所村大字倉内字笹崎400-1
TEL: 0175-74-2251(代)

● 青森県原子力センター東通村駐在

〒039-4292 東通村大字砂子又字沢内5-34(東通村役場内)
TEL: 0175-27-2111(代)(内線281)